

2024年1月26日

立花孝志に飼われている悲しそうな目つきの犬について

警視庁捜査二課 御中

〒960-8066福島市矢剣町11-3 星野節子
024-563-7650
繁殖ゼロで処分ゼロ遺棄ゼロ
<https://ameblo.jp/animal-police>

突然、このようなお手紙を差し上げる失礼をお許してください。

執行猶予中の身でありながら、連日、YouTubeで名誉毀損行為に明け暮れる立花孝志に飼われている犬が悲しそうな目をしています。幸せな犬は目がキョト〜ンとしていて不安のなさそうな目つきですが、立花の犬は不安でいっぱい目つきです。立花に利用されているのを知りながら立花に気を使っているような目つきです。苦しくても苦しきをも押し殺して我慢しているかのような目。立花に飼われている犬だからこそ、立花が逮捕されたら新しい飼い主さんの元で幸せにならなくてははいけません。そこで僭越ながら案を考えました。

立花が逮捕されたら、一旦、東京都動物愛護センターに預けるか、署内で預かるかのいずれかにして頂けませんか？私が犬を迎えに行きます。そして私が主催する手術キャンペーンで避妊手術を受けさせてからじっくりと時間をかけて里親さんを探します。

60歳以下の都市部に住むモラルの高いご夫婦に里親になって頂きたく思います。

立花が飼っていた猫の行方は？

2019年11月、私は2匹の猫を飼っていた立花へ去勢避妊費用として10万円カンパしましたが、立花は手術を受けさせずに産ませました。産ませたのは2020年のはずです。それを知った私は胸が苦しくなって立花のYouTubeを見るのをやめました。

昨年、大津綾香さんが党首になって大津さんが被害を受けているのを知りました。最近警視庁が本気で動いていらっしゃる事が判って調べていくうちに、立花が犬を飼っていることを知り、立花が産ませて増やした多頭の猫を捨てて、今度は犬を飼っているのか！！と思いました。

政党交付金を一人占めしてキャバクラで一晩で3000万円も浪費しておいて、全ての罪を大津さんへなすりつけようとして呼吸するように大嘘を吐いている立花を、真摯な姿勢で糾弾している男性の情報によると、「立花は猫に避妊手術を受けさせて、部下へ猫を譲ったと記憶している」とのことです。

産ませて増やしてから、母猫だけに避妊手術を受けさせたとしても、手術を受けていない猫たちがもらわれて行った先で産まされて、捨てられたり処分されたりしている可能性もあります。

産ませた飼い主は命を持てあまし、一日も早く、家から追い出す目的で里親さがしをし、「良い人にもらわれたから幸せになっているはず」と自己免責をしますが、もらい受ける側は誰しもが初めは、「一生、大切に大切に飼います」と言うのですが、最後まで飼えない人が後を絶ちません。

事実、行政処分場で震えながら処分を待ついのちは、一度は、飼い主に飼われたいのちです。

「もらわれていった家で幸せに暮らしている」という解釈は、産ませて、いのちを持て余して家から追い出した飼い主が、自己免責するための希望的観測に過ぎません。

立花は、初めは「早く NHK を叩き潰して、N 国党を解散して、猫と楽しく暮らしたい」と言いましたが、後に「NHK が解体したら、N 国党の存在意義がなくなり、N 国党に票が集まらなくなると、政党交付金を政府から貰えなくなるから、NHK は存在したほうが良い」と YouTube で発信。

それを裏付けるかのように、N 国党が落ち目になったと知った立花は「政治家女子 48 党」に改名して、若くて集票力がありそうな、そこそこの外見の女性を集めて立候補させました。

立花は NHK を内部告発したため NHK を辞めさせられたと言ってましたが、これも本当なのでしょうか？ MHK に勤務していた頃、裏金作りを担当していたそうですが、その裏金を横領しようとしてクビになったのかと疑っています。

立花は呼吸するように嘘を吐く虚言症で、良心と罪悪感を全く持たない特殊性があります。

※私について不審に思う場合は、福島署に聞いて頂ければ幸いです。

※尚、この文書は、動物福祉に関心の高い麻生副総理ならびに動物愛護行政各所へも送付致します。

※別添資料あり・・・①、②、③、④